

Tea or Coffee?

I grew up without drinking either. I did not drink tea regularly until college, and coffee even later. I had the famous Thai iced tea in Thailand, but that was about it. In college I got a job at a tea shop which introduced me to the variety and stories of tea. I will fully admit that I did it to impress a girl, but that is another story.

The store is owned by a Chinese-American woman who has connections to tea producers so the tea was excellent, it's a poor choice of a first encounter with the drink. She encouraged me to listen and research about the various teas. I learned to appreciate the stories behind some of the teas.

I found genmaicha. There is the most memorable being of Genmai's Tea, where a servant accidentally dropped rice into his lord's tea. Of course, there is the story that monks added rice from the bottom of their cooking pots to the tea not to waste anything. And each product having a story from field to table has stuck with me.

Summer is just around the corner and I look forward to mugicha, and to making iced genmaicha to help keep myself cool.



ALT
Leonard
レナード

英語で
あれこれ
3

お茶かコーヒーか？

私はお茶もコーヒーも飲まずに育ちました。大学に入るまでお茶を定期的に飲むことはなく、コーヒーに関してはさらに遅かったです。タイで有名なアイスティーを飲んだことはありましたが、それくらいでした。大学時代、あるティーショップでアルバイトをしたことがきっかけで、お茶の種類やその背景にある物語を知るようになりました。正直に言うと、それはある女の子に好印象を与えようとしてのことでしたが、話が逸れましたね。

アルバイト先のお店は、中国系アメリカ人の女性が経営していて、茶葉の生産者とのつながりがあったため、お店のお茶は最高級品でした。お茶との初めての出会いとしては、あまり大したものではなかったかもしれませんが。彼女は私に、様々なお茶について聞いて、調べてみるよう勧めてくれました。そうして私はお茶にまつわる物語の素晴らしさを知ることになりました。そして玄米茶に出会ったのです。

最も印象に残っているのは、玄米茶の由来です。ある使用人が、うっかり主人の茶碗にお米を落としてしまったという話です。もちろん、僧侶たちがお米を一粒も無駄にしないように、鍋の底に残った米をお茶に加えたという話もあります。しかし、それぞれの製品に、畑から食卓に至るまでの物語があるということが、私の心に深く刻まれました。

夏がすぐそこまで来ています。私は麦茶を飲むのを楽しみにしていますし、暑さをしのぐために冷たい玄米茶を作るのも楽しみにしています。

広野 文芸 欄

季節を詠む 時流を讀む
広野町水無月句会 猪狩行々子選

父の日や父似と思ふ癖二つ 遠藤 恵美子
風よりも高きに咲けり桐の花 暁 月
数独の解けてサイダーシユワシユワと 郁 子
宇宙へ届け運動会の大歓声
赤棟蛇鎌首上げて川べりへ 浅川 幸子
夏の夜同じページをまた読みて
潮の香を纏ひて帰る夏帽子 令 子
それぞれの速さで動く蝸牛 遠藤 健太郎
群青の海ひとりじめ夏帽子
運動会のごくごくタイム親も子も
緑蔭や見知らぬ人と挨拶す
紫陽花のほんに雨好き日陰好き
バリバリと雑草倒す草刈機 塩 史子
夜中まで何をか語る時鳥

会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野町俳句会 ☎090-7063-1676



としょしつだより

夏休みは
図書室へ行くー！

◇7月新着図書 一般書 28冊／児童書 20冊
7月8日(水)の新着図書の展開は47冊です。
※到着状況により遅れがでる場合があります。予めご了承ください。

図書室休室日のお知らせ

7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

は休室日 ※8/11(火)は山の日で祝日なので開館します。
開室時間：午前8時30分～午後5時15分

いよいよ夏休みがやってきます。図書室では、読書感想文におすすめの課題図書をはじめ、夏休みの読書にぴったりの本をたくさん取りそろえています。「どんな本を選べばいいかわからない」「感想文が苦手」という人も大丈夫。読書感想文の書き方や作文についてのお助けコーナーもご用意しています。
その他、学年ごとの課題図書コーナーを設置していますので、自分に合った一冊を見つけることができます。
本との出会いは、新しい発見や感動につながります。この夏は、ぜひ図書室でお気に入りの一冊を見つけてみませんか。みなさんのご来館をお待ちしています。

7月の企画展示

児童図書

7/7 自由研究応援フェア
7/16 なつ！海・虫特集

一般

7/7 星空を眺めてみませんか？小説特集
7/16 大人のホラー特集



◇一般図書
私のカレーを食べてください
著：幸村しゅう
夏といえばカレー。スパイスの香りが食欲をそそる季節にぴったりの一冊です。
主人公の山崎成美は、幼い頃に両親と離れ、育ててくれた祖母とも別れて暮らすことになりました。そんな彼女の心を支えたのは、小学校の先生が作ってくれた一杯のカレーでした。その味をもう一度作りたいという思いから料理の道へ進み、理想のカレーを追い求めていきます。しかし、働いていたカレー店の閉店など、さまざまな困難が立ちちはだかります。
カレーへのまっすぐな情熱と、人とのつながりが温かく描かれた、おいしくて元気がもらえる青春小説です。読めばきつとカレーが食べたくなります。

◇児童図書
なつっのいけ
文：塩野米松 絵：村上康成
夏の日差しが照りつける池では、たくさんの生きものたちがそれぞれの時間を過ごしています。水面を飛び回るトンボ、水草の間を泳ぐ魚、じっと獲物を待つカエルや鳥たち。池のまわりでは、見えないところで命の営みが繰り広げられています。
この絵本は、夏の池に集まる生きものたちの姿を、美しい絵と臨場感あふれる言葉で描いた自然絵本です。ページをめくるたびに、生きもの同士のつながりや自然の不思議を発見することができそうです。まるで池のほとりで観察しているような気分になれる一冊。夏休みの自然観察や自由研究のきっかけにもおすすめです。

本の購入リクエスト・リサイクルについて

図書室では、利用者から本の購入リクエストを受け付けております。
寄贈本に関しては、広野町ゆかりの図書を収集します。一般図書は可能な限り新刊本を収集します。
詳しくはスタッフまでお尋ねください。

5月の貸出ランキング

1位	さよならジャックウォック	著者：伊坂幸太郎
2位	みずいらず	著者：染井為人
3位	世界はきみが思うより	著者：寺地はるな
4位	わたしのお守りレシビ	著者：ありこ
5位	よく学び、よく遊び	著者：遠藤周作

問 広野町図書室 ☎0240-27-3211 e-mail : hirono-library@abelia.ocn.ne.jp